

令和4年8月23日

アイ・エス・フーズ株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、アイ・エス・フーズ株式会社（兵庫県南あわじ市、代表取締役：酒井 恵司）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	アイ・エス・フーズ株式会社
所在地	兵庫県南あわじ市志知北 229
代表者	代表取締役 酒井 恵司
業種	食品卸売業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





アイ・エス・フーズ株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年 8月 23日
アイ・エス・フーズ株式会社
代表取締役 酒井 恵司

SDGsの達成に向けた取組

◆ 持続可能な消費と生産のパターンを確保

最新植物生理学と独自の最先端栽培技術を融合させた高付加価値な「健康的で体に優しい青ねぎづくり」を推進するとともに、安定した品質・供給をスローガンに掲げ、システム化した生産体制と品質管理を実現してまいります。

【主な取組】

- ・安定供給に対応可能な独自の選果機を使用した出荷体制の実施
- ・衛生管理のため物品に番号記載し、徹底管理の実施



◆ 環境への配慮

農作物は「自然の恵み」であり、環境に配慮した生産を実施することで、将来にわたって「自然の恵み」を守りながら、消費者へ持続可能な安定した製品供給に努めてまいります。

【主な取組】

- ・ゴミサ（残渣処理機）の導入と活用
- ・エコラベル商品の積極的な導入
- ・照明のこまめな消灯・LED化、空調の控えめな温度設定



◆ コンプライアンスの向上

法令遵守や企業倫理に重きを置き、地域社会の安全・安心に貢献してまいります。また、従業員への周知・教育を徹底し内部統制の図れた組織づくりに努めてまいります。

【主な取組】

- ・反社会的勢力との関係遮断
- ・従業員の違法行為防止のための教育の実施
- ・コンプライアンスに関する組織の機能強化



◆ 社会・地域への協力活動の実施

農地運営の中核になる熱い想いを持った20～30代の若手従業員を積極的に育成し、「人間力」の向上に努めてまいります。また、若年者への働く場を提供することで地域経済の活性化を目指してまいります。

【主な取組】

- ・地元人材の積極的な採用
- ・海外実習生の積極的な受入
- ・災害時における自治体への協力を通して、地域住民との共存共栄を実現
- ・地域スポーツイベントへの参加



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

